質問事項　「おうち診療所」

よしはら
尾瀬高校　３年　吉原　えりか（２２番）

私は沼田市におうち診療所という施設の設置をお願いします。おうち診療所とは、難病の子供たちの為の民間診療所です。医師や看護師は２４Ｈ対応で家族のサポートも行っています。寄付を募って運営しています。何故この施設の設置を願うのかというと、余命宣告をされたり、一般家庭の生活や治療の難しい人や、障害者が家族と生活しながら難病と闘うということが人の幸せであると考えました。昨年１１月５日、祖父が亡くなりました。余命も言いわたされていました。最期は病院で亡くなりました。亡くなるまで面会時間で制限され、一人で寂しい思いもしたことと思います。家族と暮らすことが世の当たり前なら、病人も障害者も家族と当たり前に過ごしたいに決まっています。実際にこの施設は兵庫県にあり、小児がんの女の子が特集されているのを見ました。医療の進歩で小児がんは７割方、助かる命はあるものの、３割は亡くなっているのが現状です。一人でも多くの人が家族と共に病と闘い、生涯を閉じる、そんな施設が沼田市にあってもよいのでは。以上です。